

使用料

使用料は無料です。

ただし、布団の汚損等があった場合は、クリーニングに要する費用を負担していただきます。

食事・その他

- 1 食事は自炊かお弁当を手配してください。
- 2 自炊のための厨房設備、調理器具、食器類は、備わっています。食材、ふきん、ゴミ袋をご用意ください。
- 3 自動販売機はありません。飲料等必要な物品はあらかじめ用意してください。
- 4 消灯は 22 時です。
- 5 キャンプ場のテントは、7月から8月まで貸出を行います。テントの持ち込みもできます。
- 6 キャンプファイヤーと花火は、5月から10月中旬（公立学校の秋季休業期間）まで実施可能です。ただし、花火は、手持ち花火と吹き上げ花火のみとします。

遵守事項

- 1 あらかじめプログラムで決まっている時間を守ってください。
- 2 指定場所以外での火気の扱いは禁止します。
- 3 お風呂の利用時間は、1時間程度です。
- 4 燃やせるごみ、生ごみ以外のごみはお持ち帰りください。
- 5 利用後は、清掃を行い、職員の点検を受けてください。
- 6 酒類の持ち込み（ノンアルコール類含む）・飲酒及び酒気を帯びての入所はご遠慮ください。
- 7 敷地内禁煙です。受動喫煙防止に御協力をお願いいたします。

施設のあらまし

【宿泊管理棟】

宿泊室（和室）7部屋（10畳4部屋、12畳3部屋）、浴室、事務室、厨房、食堂、食品庫、トイレ、布団庫

【野外施設】

第1野外炊事場（かまど7個）、第1野外食卓、第2野外炊事場（かまど12個）、第2野外食卓、トイレ、駐車場、フィールドアスレチック、広場、キャンプサイト、スタッフハウス

【多目的ホール】

体育室、更衣室、トイレ、放送室、倉庫

施設全体図



交通案内



- 【バス利用】○「中沢橋経由又は金目川経由秦野駅行」琵琶入口下車、徒歩15分
○「古花水経由又は日向岡トンネル経由神奈川大学行」妙円寺前下車、徒歩20分
【一般車利用】○山入口バス停、妙円寺前バス停又は琵琶入口バス停横道路から進入
【バイク利用】○七国峠バス停からゴルフ場道路を経由して進入



平塚市

びわ青少年の家



平塚市びわ青少年の家

〒259-1205 平塚市土屋 2710-1

電話 0463-59-0871

FAX 0463-59-7447

びわ青少年の家は…

美しい緑、新鮮な空気、輝く太陽のもと、思い切りかけ回り、いろいろな自然とふれあいながら仲間とあるいは、新しい友との楽しい共同生活を通して、「自主性」「創造性」「協調性」を育み、それぞれの心の中に芽生える新しい何かを発見する。そんなことのできる皆さんの施設です。

利用できる人

市内在住、在学、在勤の青少年及び青少年育成関係者で、いずれも10人以上の団体です。

ただし、小中学校の夏休み期間は、小中学生を主体として構成される団体の利用を優先します。

休所日

毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は火曜日）と12月28日から1月4日までの期間です。

定員

宿泊棟は60人、キャンプ場は80人（テント10張り）です。

利用時間

宿泊の場合は、2泊3日以内で、原則午前10時から最終日の午後4時までです。夏休みは1泊2日で、午後1時30分から翌日午前10時30分までです。

日帰りの場合は、原則午前9時30分から午後9時までです。

利用申し込み

利用日の3か月前の1日（休所日にあたる場合は翌日）午前9時から電話（0463-59-0871）にて先着順に予約申込を受け付けます。（予約開始日の翌日以降は、窓口でも受け付けます）

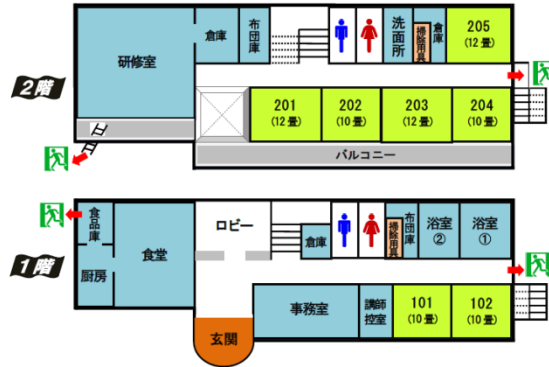
ただし、小中学校の夏休み期間にあたる利用申込は、3月頃から4月上旬頃まで受け付け、抽選で決定します。

電話受付後、利用日の10日前までに正式手続きと事前打合せを行ってください。

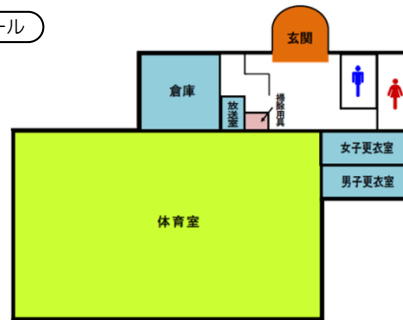
主な持ち物

自炊のための材料、ふきん・キッチンペーパー、ゴミ袋、ゴミネット、新聞紙、ライター、軍手、懐中電灯、雨具、タオル類、寝巻き、帽子、洗面用具、石鹸・シャンプー、虫よけスプレー・蚊取り器具、体育館履き（多目的ホール利用時）等です。

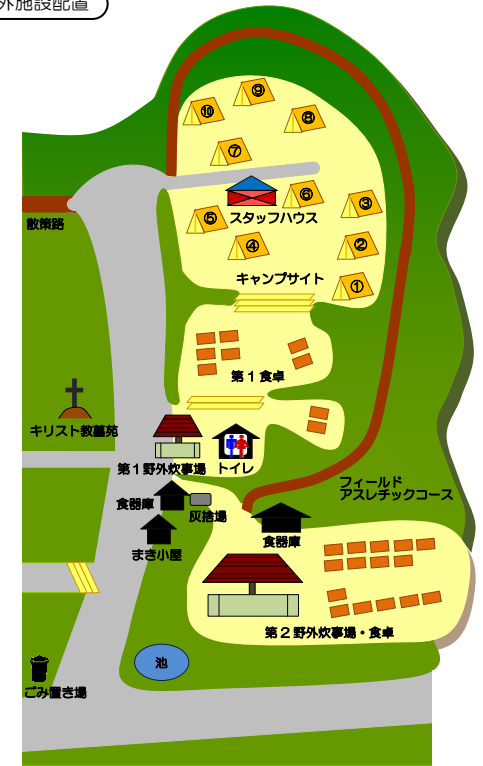
宿泊管理棟



多目的ホール



野外施設配置



宿居室



食堂



多目的ホール



広場



研修室



厨房



第1 野外炊事場



第2 野外炊事場